

日本で最初の大学同窓団体のひとつ

1886年に創立された学士会は、大学同窓団体として136年。出身大学・世代・国を越えて共に学ぶための、世界に類をみない総合同窓会です。会員の交流だけでなく、政治経済や科学技術など世界の最新の動向を捉えつつ情報発信を行い、学術の進歩と文化の向上に努めてきました。2021年には創立135周年を迎え、国立七大学(旧帝国大学)の卒業生と教員からなる会員数は、約4万名です。七大学の総長は全員が学士会の会員であり、それぞれの大学支部の支部長です。



「七大学総長との懇談会」(2021年12月22日:学士会館)

未来へ引き継ぐ、知の創発の場



隔月で発行される会員向け「会報」は、専門領域を異にする会員の研究や活動から生まれた論文、随筆、講演要旨等を掲載し、豊富な内容と質の高さで各方面から評価を得ています。多彩な講演者による「講演会」は、ノーベル賞受賞者など世界の第一線で活躍されている方々により、他のメディアでは得られない情報に触れられる場として、あらたな気づきが得られる場として毎月開催されています。また、七大学のいまをお知らせする「総合情報誌」の発行、「会員限定の動画」配信、「七大学同窓会と共催地域講演会」、「若手茶話会」など、世代や地域に注目した取組を進めています。

学士会館は国の登録有形文化財

東京大学発祥の地に開館から95年の時を刻む「学士会館」は、2・26事件、太平洋戦争、連合国軍総司令部(GHQ)による接収などを経験した昭和の歴史の証人。天井の彫刻や漆喰の柱、希少価値の高い調度品がクラシカルな世界に誘います。婚礼や宴会など華やかな場面でも、学会や研究会などアカデミックな場面でも、また家族や友人とのくつろぎの場面でも、“気品溢れるおもてなし”が存分に味わえるでしょう。学士会会員には、館内の宿泊施設やレストランでの割引制度があります。



設立 1886年(明治19年) 支所 学士会関西事務所(関西学士会)
 代表者 樺山 紘一(理事長) 京都府京都市左京区吉田二本松町
 会員数 約40,000名 京都大学楽友会館2階
 所在地 東京都千代田区神田錦町3-28
 電話 03-3292-5931(代)
 HP <https://www.gakushikai.or.jp/>
 E-mail koho@gakushikai.or.jp



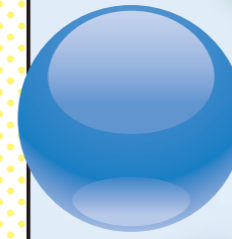
・都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線
 「神保町」駅下車A9出口から徒歩1分
 ・東京メトロ東西線「竹橋」駅下車1b出口から徒歩5分

一般社団法人 **学士会**

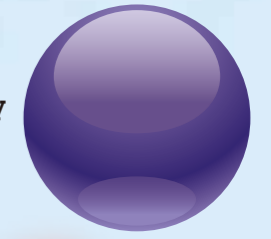
Since 1886

ようこそ! 学士会

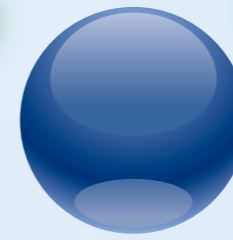
Welcome to Gakushikai



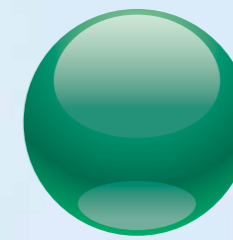
The University of Tokyo



Tohoku University



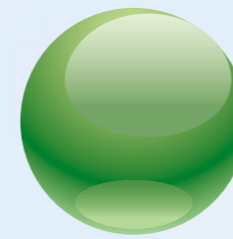
Kyoto University



Nagoya University

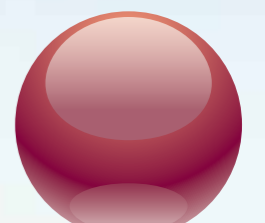
特集

学士会に入会して 良かったこと! わかったこと!



Hokkaido University

Osaka University



Kyushu University



学士会 理事長
樺山 紘一

東京大学名誉教授
東大・文修・文・昭40

皆さん、ご卒業・修了おめでとう。いままろうとする新しい地平の展開に、胸を躍らせていることでしょう。

学士会は、明治19年という昔に創設されて以来、次々と拡がり求めてきました。全国の七大学にわたるユニークな同窓会として、コミュニケーションの輪を設け、社会や世界とのあいだで、さまざまなネットワークを生み出しています。大学という領分とは違う、わくわくするようなフィールドが、皆さんの前に繰り上げられるでしょう。その輪のなかに身を置いてみませんか。共に語り合う日を楽しみにしています。



学士会 理事
櫻井 龍子

元最高裁判事
元労働省女性局長
九大・法・昭44

ご卒業おめでとうございます。いよいよ社会人ですね。

私の長い職業人生には、転勤、出向、再就職などで全くなじみのない職場に放り出されたことが何度ありました。そんな時支えてくれたのが、それぞれの職場にいた九州大学の同窓生たちでした。学士会は九大など七大学の同窓組織です。ひとりで心細い、誰かと話したい時、東京神保町にそびえる(?) 学士会館の学士会に来てみませんか。何かが見つかりますよ。もちろんWebでも大丈夫!

みなさんに伝えたい! 私にとっての学士会

Enjoy the company of Gakushikai Fellows

楽しみかたはあなた次第。世代や立場を越えてつながる学士会。

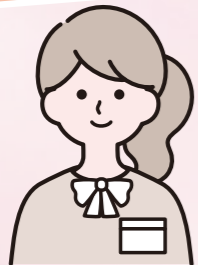
いままでと違う世界に

特権という刺激的な表現ですが、みなさんには学士会に加入する特権があるはず。ぜひとも活用してください。ここで私の人生は大きく変わりました。私は学士会の代議員として、学士会の意思決定に関わり、特に若手向けの活動を進めています。入会前には想像もしていなかった、とても多くのことを学んでいます。135年の歴史と伝統を持つ組織と、多数の優秀な会員と、みなさんの関わり方次第で無限の可能性があります。いままでとは違う世界が見えてきますよ。



小原 太さん
(東京大学)

わたしのサードプレイスです



山口 桜子さん
(名古屋大学)

サードプレイスという言葉を知っていますか? 家庭(第1の場)でも職場(第2の場)でもない、リラックスできる居心地の良い、第3の場を指します。サードプレイスを表現するときのキーワードは、スローです。ヨーロッパのカフェやバブにあって、アメリカの飲食施設にないもの、それはゆとりや独特の雰囲気です。これらがあると、その場所は憩いの場となり、多くの人が集います。私のサードプレイス=リフレッシュや新たなやる気を生む交流のある場所、がまさに学士会です。

こんな活動もあります!



将棋同好会

学士会将棋会は100年の歴史を持つ東京で最も古い将棋クラブの一つ。師範に鈴木大介九段、師範代に梶浦宏孝七段を迎え、季節ごとのリーグ戦に加え、職域団体対抗将棋大会への出場や東大将棋部との交流会などの活動も。オンライン対局・AI利用も進める。まずは学士会館4階へ。



鑑賞ツアー

歌舞伎・バレエ・オーケストラなど、年間に25公演、1000名以上の会員が参加する学士会のサービス。通常販売では手に入らない良席を確保し、国内外の一流アーティストの超絶技巧を目前で堪能できる。会員向けの提携サービスはスポーツクラブ・資格取得支援などほかにも多数。

北大出身者集まれ!



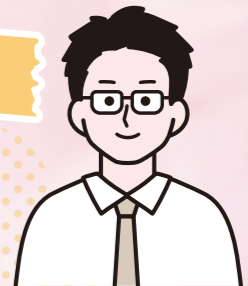
谷藤 公貴さん
(北海道大学)

北海道出身で北大卒の私にとって、九州大学や名古屋大学の卒業生とつながることができたのは、学士会があったからです。こんなに面白いひとたちがいたのか! でも、探して見つけられるものではありません。お金を出しても手に入りません。異業種交流会とも違う、なんとも言えない心地よさがあります。現在東京勤務の私は、北大と学士会を橋渡しする活動も行っていて、北大とのつながりがさらに強まった気がしています。卒業して上京するみなさん、私が案内しますよ。

心地よいアナログ感が

「社会の負を解決する」という思いが先輩社員から伝わってきたから、現在の会社に入社しました。当時は創業10年、上場前のいわゆるベンチャーでした。社会全体をDXでスパイラルアップさせるために、仮説・検証・学習を重ねていく作業は、想像していたよりも強い高揚感を味わえます。徹底的に分析したデータに基づいて事業化というも肌に合っています。

学士会ですか? アナログですよ。でもこのアナログ的な環境の心地よさが、いまの私にはしみじみと感じられるんです。



村尾 昌大さん
(東京大学)

日常のアクセントに

「ランチも乾杯も、いつもの職場の、決められた人間関係だけというもねえ…」なんて考えているときに、学士会のドカフェ(土曜日にわいわいやる会合です!)に参加しました。日常生活の中にたまにイレギュラーを組み込んで刺激を受けるといって、『ちょい離脱』的な行為がとても心地よく、新鮮でした。仲間にも恵まれ、普段は考えないことに気づくことができたりして、学士会の効用を実感しました。最近はオンラインのドカフェも結構楽しんでいます。



桂 由治郎さん
(東北大学)

人間力が身につく

精神科医です。地域に密着した精神科医療の提供と的確な認知症のケアを目指して病院運営を行っています。さまざまな背景の患者さまや御家族との対話を通して感じるのは、医師としての人間力の必要性です。その探求には限りがありません。学士会で出会う方々には、それぞれの道で得られた知見や技術だけでなく、高い人間力や人徳を感じることがあります。学士会は私にとっての学びの場であり、喜びの場です。この得難い環境を共有し、次の世代へとつないでいけるよう、みなさん御協力ください。



高野 覚さん
(京都大学)

七大学出身者ならではの出会いがあります!